

平成27年4月以降に採用する 津山市(臨時・育児休業代替任期付)職員登録試験

〒708-8501津山市山北520人事課(市役所3階) ☎32-2043

職種	登録人数	受験資格	応募・問い合わせ先
臨時職員	①事務補助	60人程度 高等学校卒業以上の学歴を有する人、または、平成27年3月31日までに卒業見込みの人で、パソコンの基本操作(ワード・エクセル)ができる人	〒708-8501津山市山北520 人事課(市役所3階) ☎32-2043
	②図書館司書	10人程度 図書館司書資格を有する人、または、平成27年3月31日までに取得見込みの人で、パソコンの基本操作ができる人	〒708-8520津山市新魚町17 津山市立図書館(アルネ・津山4階) ☎24-2919
	③保育士 幼稚園教諭	40人程度 保育士資格または幼稚園教諭免許を有する人、または、平成27年3月31日までに取得見込みの人	〒708-8501津山市山北520 こども課(津山すこやか・こどもセンター内) ☎32-7028
育児休業代替任期付職員	④保育士 幼稚園教諭	5人程度 保育士資格または幼稚園教諭免許を有する昭和35年4月2日以降に生まれた人、または平成27年3月31日までに取得見込みの人	〒708-8501津山市山北520 人事課(市役所3階) ☎32-2043
	⑤保健師 看護師	5人程度 保健師または看護師免許を有する昭和35年4月2日以降に生まれた人、または平成27年3月31日までに取得見込みの人	

①②④⑤の日程 試験日 1月31日(土)①②=午前9時~、④⑤=午前10時~ 試験内容 筆記試験、面接  
 申込方法 人事課、市立図書館または各支所市民生活課に備え付けの申込書(市ホームページからも印刷可)に記入し、直接または郵送で申し込む 締め切り 1月20日(火)午後5時15分必着  
 ③の日程 試験日 2月1日(日)午前9時~ 試験内容 面接 申込方法 こども課または各支所市民生活課に備え付けの申込書(市ホームページからも印刷可)に記入し、直接または郵送で申し込む 締め切り 1月28日(水)午後5時15分必着  
 ※臨時職員と育児休業代替任期付職員の試験は、併願ができます。詳しくは、お問い合わせください

津山ファンを増やそう! 「津山珈琲倶楽部」オープン

☎秘書広報室 ☎32-2026

市では、津山の魅力を発信する「津山珈琲倶楽部」を立ち上げ、平成27年1月15日(木)から会員を募集します。津山珈琲倶楽部は、津山市を応援してくれる市外在住の人が集まるインターネット上の倶楽部で、会員が「ふるさと津山」の情報を全国に発信することで、津山のイメージアップや知名度、地域の活力を高めていきます。ご家族や知人など、市外にお住いの方にご紹介ください。

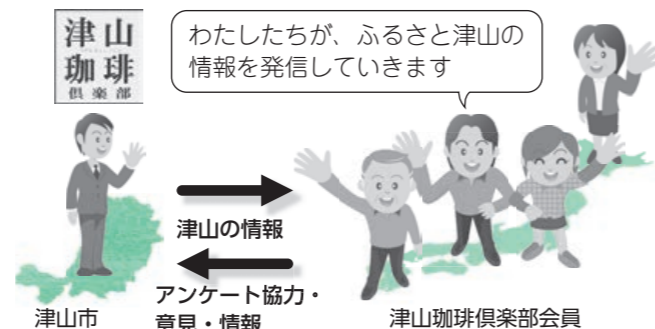
こんな人(会員)を求めています

**まちづくりサポーター** 津山を応援し、情報を発信してくれる人

**まちづくりアドバイザー** 産業・経済・文化など各分野に精通し、意見・提言ができる人

**登録方法** 津山珈琲倶楽部ホームページ(平成27年1月15日(木)開設)から登録ができます

津山珈琲倶楽部ホームページ



- 会員特典**
- ①津山のさまざまな情報を配信する「津山だより」や会員専用サイトが利用できます
  - ②アンケートに答えると、抽選で津山の特産品が当たります

津山市第5次総合計画の策定が始まりました

☎政策調整室 ☎32-2027

市では、市が目指す将来の姿やそれを実現するための基本的な方針を定めた総合計画を策定して、まちづくりを進めています。今回「津山市第5次総合計画」(計画期間：平成28~37年度)を策定するため、計画の調査や審議を行う津山市総合計画審議会を設置しました。



この審議会には、市民団体の代表者や学識経験者、行政関係者のほか、公募による2名の市民が参加しています。今後、地域や分野ごとの懇談会などを行い、広く市民の皆さんからご意見をお聞きします。

<今年度の主なスケジュール>

平成27年1月13日(火) 第2回津山市総合計画審議会  
 1~2月 地区別懇談会、1~3月 分野別等懇談会

**市民公募委員インタビュー**  
**市民が主体のまちづくり**

廣本慎太郎さん

わたしは、17年間、城西地域のまちづくりに関わってきて、まちづくりは、人と人との輪を広げる活動で、市民が主体となった地道な活動が無いと継続しないと実感しています。こういった活動で学んだことを、総合計画に生かし、形にする手伝いができたらいいなと思っています。

わたしは、県外で働いていましたが、津山に帰って来ました。帰郷して感じたのは、わたしが子どもの頃より、さまざまなイベントなどが行われ、市民が積極的にまちづくりに参加しているということでした。人と人がつながることで、互いに支え合い、災害にも強いまちづくりができると思っています。

今後は、子どもたちが「住み続けたい」「帰ってきたい」と思える故郷を作っていくことが必要です。そんな計画になるよう、意見を言えたらいいなと思っています。

**次世代にふるさとを伝えるまちづくり**

菊岡美和さん

第4回津山市版事業仕分けを実施しました

☎行財政改革推進室 ☎32-2028

11月16日に津山市版事業仕分けを実施しました。仕分け人と市との議論を聞いた市民評価委員36人が、判定(評価)を行いました。市は、この判定結果を最大限尊重して各事業の今後の方針を策定し、次年度以降の事業の見直しと予算編成に反映させるように努力していきます。

第4回津山市版事業仕分け結果一覧表

番号	事業名	判定結果	判定の内訳数と主な意見				
			①廃止	②民間などで実施	③市が実施(現行どおり)	④市が実施(要改善)	⑤市が実施(拡大・充実)
1	民間社会福祉施設整備事業	市が実施(要改善)	6	0	26	0	4
2	グリーンヒルズ津山リージョンセンター管理運営	市が実施(要改善)	5	11	15	3	2
3	グリーンヒルズ津山グラスハウス管理運営	民間などで実施	14	15	5	1	1

主な意見:  
 1: 事業内容を見直すべき、実施方法を見直すべき、事業の検証や効果の測定をもっとするべき  
 2: 収入を増加させる取り組みが必要である、将来ビジョンを明確にすべき、情報発信(P.R)を強化するべき  
 3: コスト(経費)が掛かり過ぎている、民間などへの譲渡を検討するべき、将来ビジョンを明確にするべき